

新年度に向けて「ご挨拶」

皆様には、常日頃より校友会活動にご理解、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年は、北海道新幹線の札幌への延伸計画の推進、東京オリンピック開催の決定、参議院選挙、株価の回復等がありました。また、3年目の東日本大震災は、改めて復興に向けた厳しい現実を思い知らされる所であります。本年は、消費増税という難題、他方では大イベントとしてソチ冬季五輪、ブラジルでのサッカーワールドカップが開催されます。

明治大学は、10学部を有する総合大学として、常に“前へ”をスローガンとして前進しており、私大志願者数はこの4年間、全国ベストワンを達成しております。

私共、札幌地域支部の活動としては、昨年「明治大学マンドリンクラブ」演奏会を開催し、1,800名のご来場をいただきました。母校と父母会、校友会、そして来場者が一体となった演奏会を実現し「明治はひとつ」のスローガンどおりの一瞬を過ごすことができました。

校友会各位のご努力に深く感謝申し上げます。

なお、本年も別表記載の行事を予定しておりますので、昨年同様に校友会各位のご協力をよろしくお願い申し上げます。

私共はもとより、在校生にとっても「希望の校友会」として、また、更には地域に貢献することを「校友会の役割」と信じ、努力して参る所存です。

今後とも、皆様のご理解、ご支援をお願い申し上げます。



支部長 廣川雄一

【平成26年度行事予定】

	行事名	開催時期・場所
1	札幌地域支部定時総会	6月下旬予定
2	北海道支部函館大会	6月28日（土）函館湯の川温泉花びしホテル
3	ゴルフ大会	7～8月予定
4	校友会定時代議員総会	7月28日（月）リバティホール
5	全国校友会新潟大会	9月7日（日）
6	「女性校友の集い」	10月予定
7	明大フェスタ	11月予定



「2013.09.06マンドリン札幌演奏会リハーサル風景より」

今年の抱負等について、平成26年校友年男・年女を代表して田島久嗣さん（昭和52年農卒）からメッセージを頂戴しました。



今年7月10日に還暦を迎える、年男の田島久嗣です。

長寿のお祝いには、70歳古希、77歳喜寿、80歳傘寿、88歳米寿、90歳卒寿、99歳白寿、108歳茶寿、111歳皇寿等がありますが、差し詰め還暦は長寿の入り口ということになるでしょうか。

還暦は満年齢のお祝いが一般的だそうですが、まれに数歳でやられる方もいるとか。

これから、長寿の第一歩を踏み出すわけで、皇寿までとは言いませんが、白寿くらいまで、自分の足でしっかり立って生きていければと思っています。

私は、昨年、「花の卸売会社」から札幌の「小売り花屋」として戻ってきました。

北海道は気候風土に恵まれ、世界の3大生産適作地であると同時に、6月から10月にかけての花は全国の中でも特に高品質で人気があり、本州方面に数多く出荷されています。

この「どさんこ花」の品質の高さをもっともっと全国の消費者に知らしめ、札幌の家々の軒先を「どさんこ花」で一杯するのが私の夢であり、花を通じて皆様のお役に立てればと考えています。

平成26年度も新たな気持ちで校友会活動に参加しますので、よろしくをお願いします。



田島久嗣さん

特集「校友会のあゆみ」と題し、水野名誉支部長に執筆をお願いいたしました。

北海道道人会結成

昭和29年春 北海道出身の学生が駿河台校舎で北海道道人会を結成した。

まず、手始めの活動として、札幌、函館、小樽、旭川、帯広、釧路の学生が集まり、組織固めと親睦を図る為に道内各地でマンドリン倶楽部の演奏会の開催を計画した。

演奏会開催の経験も、ノウハウも、資金も無いにも拘らず、怖いもの知らず、若き情熱と明治大学で知り合った仲間を信じて、学生の力のみで企画・運営することでスタートした。

しかしながら、やはり学生の力のみでは限界があることを知り、各地区の校友会との連携と支援を頂く為に、各地区の校友会との接点を求めて校友会札幌支部長の岩澤 誠先生の事務所に伺った。まだ第2次世界大戦の後遺症が残り、日本中が貧しく、米飯を外食するのに外食券を必要とする時代であったが、校友会札幌支部は岩澤先生を中心に市内の著名な先輩の方々でしっかりと組織化されており、色々な面でサポートを頂いた。各地域の校友会支部も同様に明治大学の力の大きさを強く感じた。

道内各地区ともそれぞれ校友会のご協力を頂き、北海道演奏会は、大成功を治め、学生と校友会との結びつきがより強いものとなった。

その後、昭和35年9月24日には、大学創立80周年を記念して、第5回全国校友大会を札幌市自治会館で開催し、昭和62年9月20日には、第25回全国校友会大会を札幌グランドホテルで開催した。

平成5年には北海道連合支部を結成し、平成15年の全国的な組織改革に基づき北海道支部に組織変更し、今日に至っている。

明治32年に設立された校友会支部は戦後の混乱の中で母校を同じくする者の“母校愛い”と“絆”で北海道各地域間の結束を強め、組織変更等の変遷を経ながら、現在全国有数の支部として活動しており、これからも新しい世代が引き継いでくれるものと信じている。



水野名誉支部長

平成25年度新入会員

■小笠原一郎さん(平成16年経営卒)、小笠原智さん(平成18年経営卒)、工藤貴宏さん(平成23年法卒)、荻原豊久さん(昭和60年農卒)、押切和博さん(平成17年商卒)、堀田悠馬さん(平成24年法卒)、山内一成さん(平成17年法卒)、青山裕さん(昭和63年法卒)、佐藤昌彦さん(昭和62年商卒)、菅谷布美さん(平成7年政経卒)、土坂浩揮さん(昭和59年文卒)、新家水奈さん(平成4年文卒)、市田幸樹さん(昭和59年商卒)、西山典男さん(平成12年経営卒)、菅原瓦さん(昭和63年政経卒)、渡邊庸介さん(平成14年商卒)

以上、16名の方(アイウエオ順)が新規に入会されました。

今後ともよろしくお願ひします!

サークルからのお知らせ

■明治大学札幌野球クラブ

校友各位におかれましては、これまでの一方ならぬご支援に部員一同改めて心より感謝申し上げます。クラブ発足から5年、札幌ベースボールリーグ1部に所属して3年目の今季、新主将櫻井一欽(スキー部OB)を中心に期待の新人団選手2名を含めた部員20名一丸となって頂点を目指します。伝統の紫紺のユニフォームを身に纏い、数多くの本校野球部OBも躍動するレベルの高い試合をどうかご観戦下さい。日程はホームページ(<http://meiji-sbc.jimdo.com/>)上にて常時更新しております。今季も変わらぬご支援・ご声援よろしくお願ひ申し上げます。

■明経会(経営学部の集い)

昨年は11月30日本校にて経営学部設立60周年の記念式典が行われ、札幌地域支部からは、松野、平元、沢飯、川村、花岡、池田の6名が参加しました。翌日は現在の国立競技場最後となったラグビー早明戦を観戦、選手、本道出身の丹羽監督を応援し、参加者全員大変感動しました。明経会は年2回程度の懇親会を中心に情報交換と親睦を深める活動を行っています。経営学部OB・OGの皆様の参加、ご入会をお待ちしています。

お問い合わせは花岡(090-3112-3156)まで。

校友会事務局からのお願い

■札幌市近郊にお住まいの校友の皆様を対象に札幌地域支部会員の募集を行っております。

6月末に地域支部総会を実施しますので、この機会にぜひご入会ください。

詳しくは、ホームページの入会案内をご参照願ひします。

<http://meiji-sapporo.jimdo.com/>

■「校友会だより」創刊号です。準備不足で今一の出来ですが、今後はもっと内容を充実させ継続的に作成する予定ですので、記事のご提供、ご意見等を広く募集いたします。

皆様のご支援をよろしくお願ひ申し上げます。

なお、ご意見等は、お問い合わせコーナーをご利用願ひします。

【編集者】明治大学校友会札幌地域支部 事務局(編集担当:杉山)